

## 健康運動指導研究助成 研究倫理について

研究を進めるにあたり、下記のようなことにご留意ください。

人権保護 (研究対象となる個人の人権の保護のための配慮)	<ul style="list-style-type: none"><li>・研究対象者が研究(測定や調査)に参加することや、途中でやめることについては対象者の自主的な判断によるものとし、強制しないこと。</li><li>・研究に参加されない場合や途中で参加を取消した対象者に不利益があってはならないこと。</li></ul>
インフォームドコンセント (研究対象者への事前の十分な説明や同意を得ること)	<ul style="list-style-type: none"><li>・研究対象者に対し、事前に研究に関する十分な説明をし、対象者が理解したうえで、個人の自由意思に基づいて、研究参加への同意を得ること。</li><li>・研究参加への同意書を作成することが望ましいこと。</li></ul>
個人情報の保護 (研究対象者の個人情報の管理の徹底、肖像権など)	<ul style="list-style-type: none"><li>・研究過程で得られた個人情報は、研究代表者の責任のもと、厳重に管理すること。</li><li>・研究データを解析・公表する際は、個人が特定されないようにすること。</li><li>・研究現場で撮影をする際は、研究対象者の同意を得ること。また、公表する際は、対象者が特定されないようにすること。</li></ul>
研究環境の安全への配慮 (研究対象者や研究者の安全性の確保、測定・調査会場の安全の確保)	<ul style="list-style-type: none"><li>・測定等を行う際は、研究対象者の体調を確認し、無理がないように指導すること。</li><li>・衝突などの怪我につながるような危険がないか十分に検証したうえで、安全面に配慮して実施すること。</li><li>・特殊な装置や実験器具を使用する場合には、使用方法について十分に説明し、注意して使用すること。</li></ul>
その他 (研究データの捏造、改ざん、盗用、助成金の使用)	<ul style="list-style-type: none"><li>・存在しないデータや研究結果等を作成しないこと。</li><li>・研究資料・機器・過程を変更する操作を行い、データ、研究活動によって得られた結果等を真正でないものに加工しないこと。</li><li>・他の研究者のアイデア、分析・解析方法、研究結果、論文又は用語を当該研究者の了解もしくは適切な表示なく流用しないこと。</li><li>・研究助成金は「研究助成の手引き」に基づき、適切に使用すること。</li></ul>

なお、日本学術振興会の「研究倫理 e ラーニングコース」(無料)等を受講したうえでご申請ください。

【日本学術振興会 研究倫理 e ラーニングコース】 ※受講料無料

<https://elcore.jsps.go.jp/top.aspx>

